

作物の種類		あずき		474	1次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	主茎長	20個体	測定	cm (小数第1位を四捨五入)										生育中庸個体の成熟期における地際から主茎最上節位までの長さ
2	主茎節数	20個体	測定	節 (小数第2位を四捨五入)										生育中庸個体の成熟期における初生葉節から主茎最上節までの節数
3	茎色	区	観察		緑								紫	初生葉展開期頃における茎の色
4	熟莢色	区	観察		極淡褐 (白)	より淡褐	淡褐	やや淡褐	褐	やや黒褐	黒褐			成熟期における莢の色
5	1莢内粒数	5個体 約100莢	測定	粒 (小数第2位を四捨五入)										生育中庸個体の成熟期における莢について触診法により確認できる数
6	100粒重	100粒 2反復	測定	g (小数第2位を四捨五入)										100粒を2回とりその重量を測定
7	種皮の地色	100粒	観察	黄白	黄	緑	茶	淡赤	赤	濃赤	暗赤	灰	黒	成熟期後における種皮色を記載する。斑紋種では分布面積に関係なく薄い方の色を地色とする。
8	開花期	区	観察	年 月 日										全個体の40~50%が開花を始めた日
9	成熟期	区	観察	年 月 日										全個体の莢の大部分が変色し、莢の70~80%が熟莢に達した日 (「熟莢」とは品種固有の莢色を呈したものをいう)
10	分枝数	20個体	測定	本/個体 (小数第2位を四捨五入)										成熟期において生育中庸な個体について、第1次分枝で2節以上の節数を有する、着莢する枝の数。着莢のないものを含む場合は全分枝数と記載する。

作物の種類		あずき	474	1次選択項目										
項目 番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	毛茸の多少	区	観察				少	やや 少	中	やや 多	多			主茎における毛茸の多少
2	花色	区	観察				淡黄	やや 淡黄	黄	やや 濃黄	濃黄			当日開花した花の色
3	莢の長さ	5個体 約100莢	測定	cm (小数第1位を四捨五入)									生育中庸個体の莢の基部から先端までの長さ	
4	子実の形	区	観察		球		短円筒		円筒		長円筒		烏帽子形	
5	下位葉の形	区	観察		円葉				円葉 剣先		細葉 剣先			開花期頃主茎第3～5本葉の頂小葉を観察 (品種特性分類調査基準の図参照)
6	上位葉の形	区	観察		円葉				円葉 剣先		細葉 剣先			莢肥大期頃の上位葉の頂小葉を観察 (品種特性分類調査基準の図参照)

作物の種類		あずき		474	2次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	倒伏抵抗性	区	観察		極弱		弱	やや弱	中	やや強	強		極強	成熟期における主茎の傾斜角度と倒伏面積から判定する抵抗性の強弱
2	ウイルス病抵抗性	区	観察		極弱		弱	やや弱	中	やや強	強		極強	アズキモザイクウイルス及びキウリモザイクウイルスによる罹病程度から判定
3	毛茸の形状（形）	区	観察		鋭								鈍	ルーペまたは顕微鏡による観察
4	蔓化性	区	観察				易	やや易	中	やや難	難			莢肥大期頃の観察

作物の種類		あずき		474		2次選択項目								
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	落葉病抵抗性	区	観察		極弱		弱	やや弱	中	やや強	強		極強	Phialophora gregatumによる罹病程度から判定
2	茎疫病抵抗性	区	観察		極弱		弱	やや弱	中	やや強	強		極強	Phytophthora vignaeによる罹病程度から判定
3	低温抵抗性	区	その他		極弱		弱	やや弱	中	やや強	強		極強	低温条件下における結莢歩合あるいは子実収量の低下の程度から判定
4	萎ちょう病抵抗性	区	観察		極弱		弱	やや弱	中	やや強	強		極強	Fusarium oxysporum f.s. adzukicola による罹病程度から判定

作物の種類		あずき		474		3次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位										調査方法等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1	子実収量	区	測定	kg/a (小数第2位を四捨五入)										a 当たり子実量の多少	
2	種皮歩合	50粒	算出		極低		低	やや低	中	やや高	高		極高	吸水させた子実を種皮と子葉に分け、乾燥後測定。	